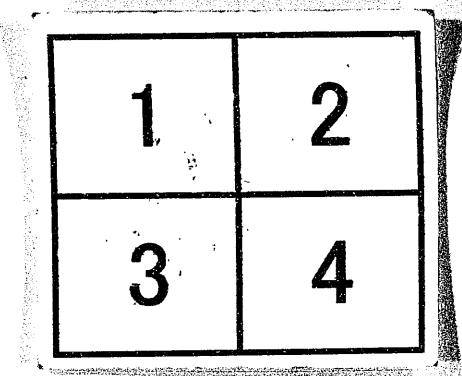


分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A3版以上のため
文書等名	昭和20年度臨時動員管理区分表(其2)
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

第壹回 第貳回 第參回 第肆回

附表第一其二

戰										野										分區									
隊	部		送		輸		陸區地站兵		隊部戰學化		隊部道鐵		獨立工兵聯隊(戊)	噴進砲大隊	砲兵司令部	獨立教導機甲整備隊	獨立教導電信隊	教導工兵隊司令部	獨立教導高射砲大隊	獨立教導高射砲聯隊	獨立教導噴進砲中隊	獨立教導自走砲大隊	獨立教導重迫擊中隊	獨立教導重砲兵大隊(戊)	教導砲兵司令部	獨立教導制毒隊	臨時動員編制基準	臨時動員管理官	軍管區部隊
獨立榴重兵中隊(甲)	獨立輜重兵大隊(甲)	特種自動車中隊	獨立自動車中隊	特設自動車大隊	牽引車中隊	野戰輸送司令部	兵站勤務中隊	兵站警備隊	兵站地區隊本部	獨立教導瓦斯中隊	野戰化學部	教導野戰化學部																	
第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第
[101至130]	[101至107]	[501至502]	[86至88]			17							4																
[81至86]	[74]	[222至223]	[222至223]				[69至70]	[69至70]			165 166																		
		[217]									103																		
[131至150]	[108至113]	[503至532]	[89至94]	[16至17]		18	[94]	[94]	1				[21]																
	[46]						[45]	[45]																					
	[41]	[216]	[71至72]				[149至150]	[149至150]			177 178	175																	
[151至161]	[114至122]	[533至541]	[100至104]			19							[89]	[34]															
		[247]	[36至43]				[151至152]	[151至152]																					
[204至208]	[123]	[542至556]	[105至109]			20			3				[10至11]																
	[56]		[52]								127 128																		
			[46至76]								122	179																	
	[59]		[58至78]				[59]	[59]			132 140	185																	
											153	150																	
[169至192]	[124至133]	[557至562]	[110]			21	[95]	[95]					[12至13]	[6]															
			[79至80]				[65]	[65]			160	191																	
[66至68]		[285]										144																	
[193至198]	[134至136]	[563]	[111]			22																							
[75至80]	[72]	[295至296]					[67至68]	[67至68]																					
[199至203]	[137至140]	[564至571]				23							[23]																
											212																		
[81至86]	[74]	[356]	[12]	[15]	[22]		[79至80]	[79至80]																					
			[12]	[15]	[22]		[79至80]	[79至80]																					
			[12]	[15]	[22]		[79至80]	[79至80]																					
			[12]	[15]	[22]		[79至80]	[79至80]																					
			[12]	[15]	[22]		[79至80]	[79至80]																					
			[12]	[15]	[22]		[79至80]	[79至80]																					

昭和二十年年度臨時動員管理區分表 (其二)

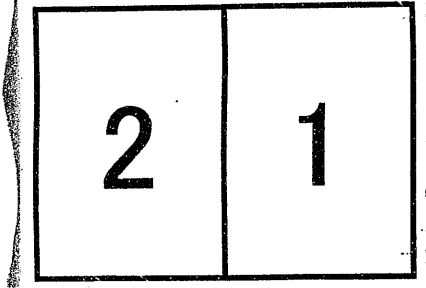
昭和二十年年度臨時動員管理區分表(其二)

軍管區部隊
動員管理
官
編制基準

重兵中隊 (甲) 重兵大隊 (甲) 自動車中隊 自動車大隊 送司令部 勤務中隊 警備隊 地區隊本部 導瓦斯中隊 化學部 野戰化學部 司令部 (乙) (甲) 聯隊 (乙) (甲) 司令部 機甲整備隊 導電信隊 隊司令部 射砲大隊 (乙) (甲) 高射砲聯隊 噴進砲中隊 自走砲大隊 重迫撃中隊 砲兵大隊 (乙) 兵司令部 導制毒隊

第		表										附										官	區	隊
101 至 130	101 至 107	501 502	86 至 88	17																	4 1	官司令區管軍北東	東北軍管區部隊	
84 至 86	74	222 223			69 70		69 70				165 166											官司令區管師前弘		
		217									103											官司令區管師臺仙		
131 至 150	108 至 113	503 至 532	89 至 99	16 17	18		94	94	1	2											21 5 7	2 1	官司令區管軍部東	東部軍管區部隊
	46						45	45															長團師一第衛近	
	41	216	71 72				149 150	149 150			177 178	175											官司令區管師宮都宇	
																							官司令區管師京東	
151 至 161	114 至 122	533 至 541	100 至 104		19																8 9	3 4	官司令區管軍海東	東海軍管區部隊
		247	36 43				151 152	151 152															官司令區管師屋古名	
204 至 208	123 至 168	542 至 556	105 至 109		20				3												10 11		官司令區管軍部中	中部軍管區部隊
	56		52				127 128																官司令區管師都京	
			46 75 76				122	179															官司令區管師阪大	
	59		58 77 78				132 140	185															官司令區管師島廣	
							153	150															官司令區管師寺通善	
169 至 192	124 至 133	557 至 562	110		21		95	95													12 13	6	官司令區管軍部西	西部軍管區部隊
			79 80				65	65			160	191											官司令區管師米留久	
		285										144											官司令區管師本熊	
193 至 198	134 至 136	563	111		22																		官司令區管軍部北	北部軍管區部隊
	72	295 296					67 68	67 68															官司令區管師川旭	
199 至 203	137 至 140	564 至 571			23																23		官司令區管軍鮮朝	朝鮮軍管區部隊
																							官司令區管師城京	
	88 89		35 69								212												官司令總軍東關	關
																							官司令軍衛防東關	
			12 13																				官司令軍三第	東
			7 8																				官司令軍四第	
			10 12 14																				官司令軍五第	
			4 11 13																				監給補軍東關	軍
																							監總育教	教
																							計	

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A 3版以上のため
文書等名	臨時動員部隊中他部隊(他部隊編制) 編入部隊区分表
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

1628
1629
1630
1631
1632

附表第一屬表

臨時動員部隊中他部隊(他部隊編制)編入部隊區分表

師(動員管理軍(軍管區)部隊)		部		隊		區分		
第壹回	關東軍	常設師團	兵器勤務隊	第五十七師團	兵器勤務隊	第五十七師團	兵器勤務隊	
	弘前師管區部隊	常設師團	兵器勤務隊	第二百二師團	兵器勤務隊	第二百二師團	兵器勤務隊	
	東北軍管區部隊	常設師團	兵器勤務隊	第二百一師團	兵器勤務隊	第二百一師團	兵器勤務隊	
	東部軍管區部隊	常設師團	兵器勤務隊	第二百一師團	兵器勤務隊	第二百一師團	兵器勤務隊	
	東海軍管區部隊	常設師團	兵器勤務隊	第二百一師團	兵器勤務隊	第二百一師團	兵器勤務隊	
	中部軍管區部隊	常設師團	兵器勤務隊	第二百一師團	兵器勤務隊	第二百一師團	兵器勤務隊	
	西部軍管區部隊	常設師團	兵器勤務隊	第二百一師團	兵器勤務隊	第二百一師團	兵器勤務隊	
	弘前師管區部隊	常設師團	兵器勤務隊	第二百一師團	兵器勤務隊	第二百一師團	兵器勤務隊	
	東北軍管區部隊	常設師團	兵器勤務隊	第二百一師團	兵器勤務隊	第二百一師團	兵器勤務隊	
	東部軍管區部隊	常設師團	兵器勤務隊	第二百一師團	兵器勤務隊	第二百一師團	兵器勤務隊	
	東海軍管區部隊	常設師團	兵器勤務隊	第二百一師團	兵器勤務隊	第二百一師團	兵器勤務隊	
	中部軍管區部隊	常設師團	兵器勤務隊	第二百一師團	兵器勤務隊	第二百一師團	兵器勤務隊	
	西部軍管區部隊	常設師團	兵器勤務隊	第二百一師團	兵器勤務隊	第二百一師團	兵器勤務隊	
	關東軍	常設師團	兵器勤務隊	第二百一師團	兵器勤務隊	第二百一師團	兵器勤務隊	
	關東軍	常設師團	兵器勤務隊	第二百一師團	兵器勤務隊	第二百一師團	兵器勤務隊	
	關東軍	常設師團	兵器勤務隊	第二百一師團	兵器勤務隊	第二百一師團	兵器勤務隊	
	關東軍	常設師團	兵器勤務隊	第二百一師團	兵器勤務隊	第二百一師團	兵器勤務隊	
	關東軍	常設師團	兵器勤務隊	第二百一師團	兵器勤務隊	第二百一師團	兵器勤務隊	
	第貳回	關東軍	常設師團	兵器勤務隊	第七十九師團	衛生隊	第七十九師團	衛生隊
		關東軍	常設師團	兵器勤務隊	第七十九師團	衛生隊	第七十九師團	衛生隊
關東軍		常設師團	兵器勤務隊	第七十九師團	衛生隊	第七十九師團	衛生隊	
關東軍		常設師團	兵器勤務隊	第七十九師團	衛生隊	第七十九師團	衛生隊	
關東軍		常設師團	兵器勤務隊	第七十九師團	衛生隊	第七十九師團	衛生隊	
關東軍		常設師團	兵器勤務隊	第七十九師團	衛生隊	第七十九師團	衛生隊	
關東軍		常設師團	兵器勤務隊	第七十九師團	衛生隊	第七十九師團	衛生隊	
關東軍		常設師團	兵器勤務隊	第七十九師團	衛生隊	第七十九師團	衛生隊	
關東軍		常設師團	兵器勤務隊	第七十九師團	衛生隊	第七十九師團	衛生隊	
關東軍		常設師團	兵器勤務隊	第七十九師團	衛生隊	第七十九師團	衛生隊	
關東軍		常設師團	兵器勤務隊	第七十九師團	衛生隊	第七十九師團	衛生隊	
關東軍		常設師團	兵器勤務隊	第七十九師團	衛生隊	第七十九師團	衛生隊	
關東軍		常設師團	兵器勤務隊	第七十九師團	衛生隊	第七十九師團	衛生隊	
關東軍		常設師團	兵器勤務隊	第七十九師團	衛生隊	第七十九師團	衛生隊	
關東軍		常設師團	兵器勤務隊	第七十九師團	衛生隊	第七十九師團	衛生隊	
關東軍		常設師團	兵器勤務隊	第七十九師團	衛生隊	第七十九師團	衛生隊	
關東軍		常設師團	兵器勤務隊	第七十九師團	衛生隊	第七十九師團	衛生隊	

臨時應急動員部隊、編制基準等一覽表

動員管理官	臨時應急動員部隊		編制基準	臨時應急動員符號	摘	要
	名	稱				
東北軍管區司令官	特設通信隊	從前ノノ	至臨時應急動員ノ別乃	六〇〇—六五〇	臨時應急動員部隊ハ、各番隊毎ニ、動員符號スルモ、下部ニ記テ據ルニ當ル。	六〇〇—六五〇
東部軍管區司令官	特設自動車修理班	編制ニノ	至臨時應急動員ノ別乃	七〇〇—七九九		七〇〇—七九九
東海軍管區司令官	特設水路輸送中隊	標準ニノ	至臨時應急動員ノ別乃	八〇〇—八五〇		八〇〇—八五〇
中部軍管區司令官	特設輸送中隊	管區司令官ニ	至臨時應急動員ノ別乃	九〇〇—九五〇		九〇〇—九五〇
西部軍管區司令官	特設建設中隊	令官ニ	至臨時應急動員ノ別乃	一〇〇〇—一一〇〇		一〇〇〇—一一〇〇
北部軍管區司令官	特設勤務中隊	於テ	至臨時應急動員ノ別乃	五〇〇—五五〇		五〇〇—五五〇
朝鮮軍管區司令官	其他ノ部隊	適スモ	至臨時應急動員ノ別乃	一一〇〇—一二五〇		一一〇〇—一二五〇

考備

(一) 特設建設中隊ハ重要施設ノ復舊、防衛諸作業ニ必要ナル土建作業等ニ任ス

警 急 編 成 部 隊 一 覽 表	
警 急 編 成 部 隊	編 成 管 理 官
東 北 軍 管 區 司 令 官 ノ 定 ム ル 部 隊	所 管 長 官
東 部 軍 管 區 司 令 官 ノ 定 ム ル 部 隊	
東 海 軍 管 區 司 令 官 ノ 定 ム ル 部 隊	
中 部 軍 管 區 司 令 官 ノ 定 ム ル 部 隊	
西 部 軍 管 區 司 令 官 ノ 定 ム ル 部 隊	
北 部 軍 管 區 司 令 官 ノ 定 ム ル 部 隊	
朝 鮮 軍 管 區 司 令 官 ノ 定 ム ル 部 隊	
關 東 軍 總 司 令 官 ノ 定 ム ル 部 隊	
航 空 總 軍 司 令 官 ノ 定 ム ル 部 隊	
船 舶 司 令 官 ノ 定 ム ル 部 隊	
陸 軍 大 臣 隸 下 官 衙、 學 校	
教 育 總 監 隸 下 學 校	

考 備

(二)(一)

本表警急編成部隊ニハ現ニ動員(臨時動員)(臨時編成)シアル軍管區(師管區)部隊等ヲ含マシムルコトヲ得
陸軍大臣、教育總監隸下官衙、學校ニ於ケル警急編成部隊、下令符號、編制基準等ハ屬表ニ據ルモノトス

警急編成部隊、下令符號、編制基準等一覽表(陸軍大臣隸下官衙、學校)		編制基準	摘要
下令符號	警急編成部隊	編制基準	摘要
一號	修武臺步兵聯隊	聯隊本部一箇、步兵大隊三箇ヲ基幹トス	
二號	修武臺機關砲第一大隊		
三號	修武臺機關砲第二大隊		
四號	修武臺機關砲第三大隊	大隊本部一箇、機關砲中隊三箇ヲ基幹トス	陸軍航空士官學校ヲ以テ編成ス
五號	東京飛行兵第一大隊		
六號	東京飛行兵第二大隊		東京陸軍少年飛行兵學校ヲ以テ編成ス
七號	東京飛行兵第三大隊		
八號	天津飛行兵第一大隊		
九號	天津飛行兵第二大隊		天津陸軍少年飛行兵學校ヲ以テ編成ス
十號	天津飛行兵第三大隊	大隊本部一箇、步兵中隊三箇ヲ基幹トス	
十一號	大分飛行兵第一大隊		
十二號	大分飛行兵第二大隊		大分陸軍少年飛行兵學校ヲ以テ編成ス
十三號	仙臺獨立機關砲第一大隊		
十四號	仙臺獨立機關砲第二大隊		
十五號	仙臺獨立機關砲第三大隊	隊本部一箇、中隊三箇ヲ基幹トス	仙臺陸軍飛行學校ヲ以テ編成ス
十六號	仙臺獨立步兵隊		
十七號	仙臺獨立機關砲第一大隊	大隊本部一箇、中隊三箇ヲ基幹トス	
十八號	仙臺獨立機關砲第二大隊		
十九號	航空獨立步兵隊		陸軍航空通信學校ヲ以テ編成ス
二十號	福生獨立步兵隊		陸軍航空審査部ヲ以テ編成ス
二十一號	立川獨立步兵隊		立川教導航空整備師團ヲ以テ編成ス
二十二號	氣象氣象中隊		陸軍氣象教育部ヲ以テ編成ス
二十三號	兵校獨立兵器勤務大隊		陸軍兵器學校幹部候補生隊、生徒隊ヲ以テ編成ス
二十四號	兵校獨立兵器勤務中隊	適宜之ヲ定ムルモノトス	
二十五號	兵校廣島獨立兵器勤務小隊		陸軍電波兵器練習部學生隊ヲ以テ編成ス
二十六號	電練警戒隊		
二十七號	經理勤務隊		
二十八號	校獨立大隊		陸軍經理學校生徒隊、幹部候補生隊、下士官候補者隊ヲ以テ編成ス
二十九號	經校金澤經理勤務隊		

附表第三屬表
其其其
考備

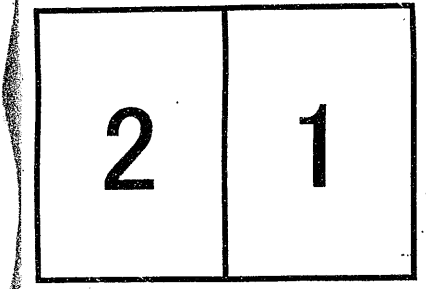
(一)(二)(三)

本表編制基準ハ警急編成當時ニ於ケル教育人員ノ多寡ニ應シ所管長官ニ於テ適宜之ヲ變更スルコトヲ得
下令符號ハ下令符號ニ兵團文字符ヲ冠シタルモノトス
陸軍航空通信學校ヲ以テ編成スル「航空獨立步兵隊」數箇在ルトキハ各々ニ所在地名ヲ冠ス

警急編成部隊、下令符號、編制基準等一覽表(教育總監下學校)

下令番號	警急編成部隊	編制基準	摘要
一號	千葉獨立歩兵大隊	大隊本部一箇、步兵中隊三箇、機關銃中隊一箇、步兵砲中隊一箇、作業小隊一箇ヲ基幹トス	陸軍歩兵學校教導聯隊ヲ以テ編成ス
二號	相武臺混成聯隊	聯隊本部一箇、步兵大隊二箇、砲兵中隊一箇、工兵中隊一箇ヲ基幹トス	陸軍士官學校ヲ以テ編成ス但シ二號ト三號トハ同時ニ編成セス
三號	振武臺歩兵聯隊	聯隊本部一箇、大隊三箇ヲ基幹トス	陸軍豫科士官學校ヲ以テ編成ス
四號	前橋混成聯隊	聯隊本部一箇、步兵大隊二箇、砲兵大隊一箇ヲ基幹トス	前橋陸軍豫備士官學校ヲ以テ編成ス
五號	久留米混成聯隊	聯隊本部一箇、第二陸軍豫備士官學校ヲ以テ編成ス	久留米第一陸軍豫備士官學校ヲ以テ編成ス
六號	豐橋混成聯隊	聯隊本部一箇、第二陸軍豫備士官學校ヲ以テ編成ス	豐橋第一、第二陸軍豫備士官學校ヲ以テ編成ス
七號	仙臺獨立歩兵大隊	大隊本部一箇、中隊三箇、機關銃中隊一箇、步兵砲中隊一箇ヲ基幹トス	仙臺陸軍豫備士官學校ヲ以テ編成ス
八號	熊本獨立歩兵大隊	大隊本部一箇、中隊三箇ヲ基幹トス	熊本陸軍豫備士官學校ヲ以テ編成ス
九號	千葉戰車聯隊	聯隊本部一箇、中(又ハ「チヌ」)戰車中隊二箇、輕戰車中隊又ハ作業中隊一箇、整備中隊一箇ヲ基幹トス	千葉陸軍戰車學校及陸軍騎兵學校幹部候補生隊ヲ以テ編成ス
十號	富士戰車聯隊	大隊本部一箇、中隊三箇ヲ基幹トス	陸軍少年戰車兵學校ヲ以テ編成ス
十一號	四街道獨立砲兵大隊	大隊本部一箇、中隊二箇、自走砲中隊一箇、噴進砲中隊一箇ヲ基幹トス	陸軍野戰砲兵學校教導聯隊ヲ以テ編成ス但シ十四號トハ同時ニ編成セス
十二號	四街道獨立砲兵大隊	大隊本部一箇、中隊三箇ヲ基幹トス	陸軍野戰砲兵學校教導聯隊ヲ以テ編成ス但シ十四號トハ同時ニ編成セス
十三號	四街道獨立砲兵大隊	大隊本部一箇、中隊二箇、自走砲中隊一箇、噴進砲中隊一箇ヲ基幹トス	陸軍野戰砲兵學校ヲ以テ編成ス但シ十二號、十三號トハ同時ニ編成セス
十四號	四街道砲兵聯隊	聯隊本部一箇、大隊二箇、自走砲中隊一箇、噴進砲中隊一箇ヲ基幹トス	陸軍重砲兵學校幹部候補生隊ヲ以テ編成ス但シ十七號トハ同時ニ編成セス
十五號	駒門幹候砲兵大隊	大隊本部一箇、中隊三箇ヲ基幹トス	陸軍重砲兵學校幹部候補生隊ヲ以テ編成ス但シ十七號トハ同時ニ編成セス
十六號	駒門教導砲兵大隊	大隊本部一箇、中隊二箇ヲ基幹トス	陸軍重砲兵學校ヲ以テ編成ス但シ十五號、十六號トハ同時ニ編成セス
十七號	駒門砲兵聯隊	聯隊本部一箇、大隊二箇ヲ基幹トス	千葉陸軍高射學校幹部候補生隊ヲ以テ編成ス
十八號	千葉獨立高射砲大隊	大隊本部一箇、高射砲中隊二箇、照空中隊一箇、機關砲中隊一箇ヲ基幹トス	千葉陸軍高射學校幹部候補生隊ヲ以テ編成ス但シ幹部候補生隊ヲ除ク
十九號	濱松獨立高射砲大隊	大隊本部一箇、高射砲中隊二箇、照空中隊一箇、機關砲中隊一箇ヲ基幹トス	千葉陸軍高射學校教導聯隊ヲ以テ編成ス
二十號	千葉高射砲聯隊	聯隊本部一箇、高射砲大隊一箇、照空中隊一箇、機關砲中隊一箇ヲ基幹トス	陸軍工兵學校幹部候補生隊ヲ以テ編成ス但シ二十三號トハ同時ニ編成セス
二十一號	松戸幹候工兵聯隊	聯隊本部一箇、中隊三箇ヲ基幹トス	陸軍工兵學校幹部候補生隊ヲ以テ編成ス但シ二十三號トハ同時ニ編成セス
二十二號	松戸獨立工兵中隊	小隊三箇、器材分隊一箇ヲ基幹トス	陸軍工兵學校ヲ以テ編成ス但シ二十三號トハ同時ニ編成セス
二十三號	松戸教導工兵聯隊	聯隊本部一箇、中隊四箇、器材小隊一箇ヲ基幹トス	陸軍工兵學校ヲ以テ編成ス但シ二十三號トハ同時ニ編成セス
二十四號	久留米獨立輜重兵大隊	大隊本部一箇、輜馬中隊三箇ヲ基幹トス	久留米第二陸軍豫備士官學校ヲ以テ編成ス
二十五號	東京獨立輜重兵大隊	大隊本部一箇、自動車中隊二箇ヲ基幹トス	陸軍輜重兵學校幹部候補生隊ヲ以テ編成ス但シ二十七號トハ同時ニ編成セス
二十六號	東京獨立輜重兵中隊	自動車小隊二箇、輜馬小隊一箇ヲ基幹トス	陸軍輜重兵學校ヲ以テ編成ス但シ二十五號、二十六號トハ同時ニ編成セス
二十七號	東京輜重兵聯隊	聯隊本部一箇、自動車中隊二箇、輜馬中隊一箇ヲ基幹トス	陸軍輜重兵學校(幹部候補生隊ヲ除ク)ヲ以テ編成ス但シ二十七號トハ同時ニ編成セス
二十八號	習志野獨立迫擊大隊	大隊本部一箇、中隊二箇ヲ基幹トス	陸軍習志野學校幹部候補生隊ヲ以テ編成ス但シ三十號トハ同時ニ編成セス
二十九號	習志野獨立迫擊大隊	大隊本部一箇、中隊二箇ヲ基幹トス	陸軍習志野學校ヲ以テ編成ス但シ三十號トハ同時ニ編成セス
三十號	習志野迫擊聯隊	聯隊本部一箇、大隊二箇ヲ基幹トス	陸軍習志野學校教導聯隊ヲ以テ編成ス但シ三十號トハ同時ニ編成セス
三十一號	習志野制毒隊	適宜定ムルモノトス	陸軍習志野學校教導聯隊ヲ以テ編成ス
三十二號	東京獨立機甲整備隊	隊本部一箇、裝軌車修理中隊一箇、裝輪車修理中隊一箇、部品小隊一箇、勤務小隊一箇ヲ基幹トス	陸軍機甲整備學校幹部候補生隊ヲ以テ編成ス
三十三號	東京獨立自動車隊	隊本部一箇、中隊二箇ヲ基幹トス	陸軍機甲整備學校練習隊ヲ以テ編成ス
三十四號	相模獨立有線中隊	小隊二箇、器材班一箇ヲ基幹トス	陸軍通信學校幹部候補生隊ヲ以テ編成ス但シ三十七號トハ同時ニ編成セス
三十五號	相模獨立無線中隊	小隊二箇ヲ基幹トス	陸軍通信學校ヲ以テ編成ス但シ三十四號、三十五號、三十六號トハ同時ニ編成セス
三十六號	相模獨立電信隊	隊本部一箇、有線中隊二箇、無線中隊一箇、整備隊一箇ヲ基幹トス	陸軍通信學校ヲ以テ編成ス
三十七號	相模電信聯隊	聯隊本部一箇、有線中隊二箇、無線中隊一箇、整備隊一箇ヲ基幹トス	陸軍通信學校ヲ以テ編成ス
三十八號	村山固定無線隊	適宜定ムルモノトス	陸軍通信學校ヲ以テ編成ス
三十九號	新潟獨立無線第一乃至第三小隊	適宜定ムルモノトス	陸軍通信學校ヲ以テ編成ス
四十號	仙臺獨立大隊	適宜定ムルモノトス	陸軍通信學校ヲ以テ編成ス
四十一號	東幼獨立大隊	適宜定ムルモノトス	陸軍通信學校ヲ以テ編成ス
四十二號	名幼獨立大隊	適宜定ムルモノトス	陸軍通信學校ヲ以テ編成ス
四十三號	大幼獨立大隊	適宜定ムルモノトス	陸軍通信學校ヲ以テ編成ス
四十四號	廣幼獨立大隊	適宜定ムルモノトス	陸軍通信學校ヲ以テ編成ス
四十五號	熊幼獨立大隊	適宜定ムルモノトス	陸軍通信學校ヲ以テ編成ス

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A 3 版以上のため
文書等名	常設(特設)師団編合表
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

常設(特設)師團編合表

第 二 百										第 百 六 十 師 團										第 百 五 十 師 團										第 十 五 師 團										第 一 衛 近 師 團									
步兵第百一師團	步兵第百一師團	步兵第百一師團	步兵第百一師團	步兵第百一師團	步兵第百一師團	步兵第百一師團	步兵第百一師團	步兵第百一師團	步兵第百一師團	步兵第百六十師團	步兵第百六十師團	步兵第百六十師團	步兵第百六十師團	步兵第百六十師團	步兵第百六十師團	步兵第百六十師團	步兵第百六十師團	步兵第百六十師團	步兵第百六十師團	步兵第百五十師團	步兵第百五十師團	步兵第百五十師團	步兵第百五十師團	步兵第百五十師團	步兵第百五十師團	步兵第百五十師團	步兵第百五十師團	步兵第百五十師團	步兵第百五十師團	步兵第百五十七師團	步兵第百五十七師團	步兵第百五十七師團	步兵第百五十七師團	步兵第百五十七師團	步兵第百五十七師團	步兵第百五十七師團	步兵第百五十七師團	步兵第百五十七師團	步兵第百五十七師團	步兵第百一師團	步兵第百一師團	步兵第百一師團	步兵第百一師團	步兵第百一師團	步兵第百一師團	步兵第百一師團	步兵第百一師團	步兵第百一師團	步兵第百一師團
東 部 軍 管 官										平 壤 師 管 區 司 令 官										京 城 師 管 區 司 令 官										弘 前 師 管 區 司 令 官										近 衛 第 一 師 團 長									
第 二 百										第 二 百 二 十 師 團										第 二 百 九 師 團										第 二 百 六 師 團																			
步兵第百一師團	步兵第百一師團	步兵第百一師團	步兵第百一師團	步兵第百一師團	步兵第百一師團	步兵第百一師團	步兵第百一師團	步兵第百一師團	步兵第百一師團	步兵第百二十二師團	步兵第百二十二師團	步兵第百二十二師團	步兵第百二十二師團	步兵第百二十二師團	步兵第百二十二師團	步兵第百二十二師團	步兵第百二十二師團	步兵第百二十二師團	步兵第百二十二師團	步兵第百九師團	步兵第百九師團	步兵第百九師團	步兵第百九師團	步兵第百九師團	步兵第百九師團	步兵第百九師團	步兵第百九師團	步兵第百九師團	步兵第百九師團	步兵第百六師團	步兵第百六師團	步兵第百六師團	步兵第百六師團	步兵第百六師團	步兵第百六師團	步兵第百六師團	步兵第百六師團	步兵第百六師團	步兵第百六師團										
東										西 部 軍 管 區 司 令 官										東 海 軍 管 區 司 令 官										西 部 軍 管 區 司 令 官																			

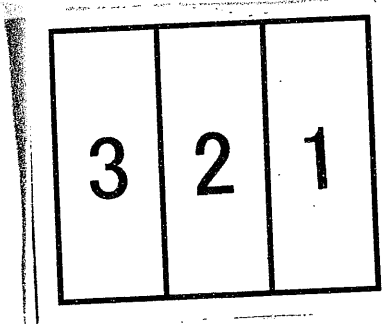
部 隊、編 合 部 隊、編 合 管 理 官(編 成) 管 理 官(編 成)

1639
1640

隸下外部隊區處區分表

考 備	被 區 處 部 隊													動 員 管 理 官										
	中 央 馬 廠 會 寧 支 廠	中 央 馬 廠 高 鍋 支 廠	中 央 馬 廠 白 河 支 廠	中 央 馬 廠 三 本 木 支 廠	中 央 馬 廠 十 勝 支 廠	中 央 馬 廠 豐 橋 支 廠	中 央 馬 廠 本 部	平 壤 陸 軍 兵 器 補 給 廠	小 倉 陸 軍 兵 器 補 給 廠	善 通 寺 陸 軍 兵 器 補 給 廠	廣 島 陸 軍 兵 器 補 給 廠	大 阪 陸 軍 兵 器 補 給 廠	名 古 屋 陸 軍 兵 器 補 給 廠	長 野 陸 軍 兵 器 補 給 廠	東 京 陸 軍 兵 器 補 給 廠	仙 臺 陸 軍 兵 器 補 給 廠	東 北 軍 管 區 司 令 官	東 部 軍 管 區 司 令 官	東 海 軍 管 區 司 令 官	中 部 軍 管 區 司 令 官	西 部 軍 管 區 司 令 官	朝 鮮 軍 管 區 司 令 官		
(二)(一) 各軍管區司令官ハ區處下陸軍兵器補給廠ヲシテ自己管理ノ動員部隊ニ要スル臨機調辨品等ヲ調辨セシムルコトヲ得 本表ノ外師管區司令官ハ動員業務ニ關シ所在地隸下外陸軍病院長ヲ區處スルコトヲ得																								

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A 3版以上のため
文書等名	部隊動員(整備)区分及動員(整備)符号表
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

動員令順序表

一 陸令第四十三條ニ據ルノ外動員下令順序ヲ定ムルコト左ノ如シ

動員管理區分

下令

制限

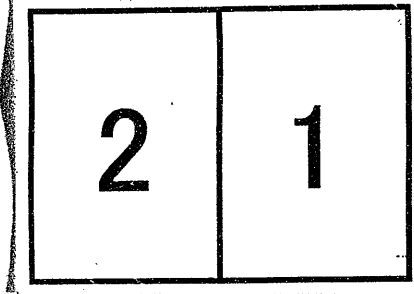
事項

朝鮮軍管區部隊	旭川師管區部隊	北部軍管區部隊	久留米師管區部隊	西部軍管區部隊	廣島師管區部隊	大阪師管區部隊	中部軍管區部隊	名古屋師管區部隊	東海軍管區部隊	東京師管區部隊	東部軍管區部隊	東北軍管區部隊
臨第六百一十一號 臨第六百一十二號 臨第六百一十三號 臨第六百一十四號 臨第六百一十五號 臨第六百一十六號 臨第六百一十七號 臨第六百一十八號 臨第六百一十九號 臨第六百二十號	臨第六百九十九號 臨第六百九十八號 臨第六百九十七號 臨第六百九十六號 臨第六百九十五號 臨第六百九十四號 臨第六百九十三號 臨第六百九十二號 臨第六百九十一號 臨第六百九十號	臨第六百一十二號 臨第六百一十一號 臨第六百一十號 臨第六百九十九號 臨第六百九十八號 臨第六百九十七號 臨第六百九十六號 臨第六百九十五號 臨第六百九十四號 臨第六百九十三號	臨第六百一十一號 臨第六百一十號 臨第六百九十九號 臨第六百九十八號 臨第六百九十七號 臨第六百九十六號 臨第六百九十五號 臨第六百九十四號 臨第六百九十三號 臨第六百九十二號	臨第六百一十二號 臨第六百一十一號 臨第六百一十號 臨第六百九十九號 臨第六百九十八號 臨第六百九十七號 臨第六百九十六號 臨第六百九十五號 臨第六百九十四號 臨第六百九十三號	臨第六百一十一號 臨第六百一十號 臨第六百九十九號 臨第六百九十八號 臨第六百九十七號 臨第六百九十六號 臨第六百九十五號 臨第六百九十四號 臨第六百九十三號 臨第六百九十二號	臨第六百一十一號 臨第六百一十號 臨第六百九十九號 臨第六百九十八號 臨第六百九十七號 臨第六百九十六號 臨第六百九十五號 臨第六百九十四號 臨第六百九十三號 臨第六百九十二號	臨第六百一十一號 臨第六百一十號 臨第六百九十九號 臨第六百九十八號 臨第六百九十七號 臨第六百九十六號 臨第六百九十五號 臨第六百九十四號 臨第六百九十三號 臨第六百九十二號	臨第六百一十一號 臨第六百一十號 臨第六百九十九號 臨第六百九十八號 臨第六百九十七號 臨第六百九十六號 臨第六百九十五號 臨第六百九十四號 臨第六百九十三號 臨第六百九十二號	臨第六百一十一號 臨第六百一十號 臨第六百九十九號 臨第六百九十八號 臨第六百九十七號 臨第六百九十六號 臨第六百九十五號 臨第六百九十四號 臨第六百九十三號 臨第六百九十二號	臨第六百一十一號 臨第六百一十號 臨第六百九十九號 臨第六百九十八號 臨第六百九十七號 臨第六百九十六號 臨第六百九十五號 臨第六百九十四號 臨第六百九十三號 臨第六百九十二號	臨第六百一十一號 臨第六百一十號 臨第六百九十九號 臨第六百九十八號 臨第六百九十七號 臨第六百九十六號 臨第六百九十五號 臨第六百九十四號 臨第六百九十三號 臨第六百九十二號	臨第六百一十一號 臨第六百一十號 臨第六百九十九號 臨第六百九十八號 臨第六百九十七號 臨第六百九十六號 臨第六百九十五號 臨第六百九十四號 臨第六百九十三號 臨第六百九十二號

陸軍機甲整備學	陸軍習志野學	陸軍輜重兵學	陸軍通信學	陸軍工兵學	千葉陸軍高射學	陸軍重砲兵學	陸軍野戰砲兵學	陸軍步兵學	閉鎖學校一覽表
---------	--------	--------	-------	-------	---------	--------	---------	-------	---------

1647

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A 3版以上のため
文書等名	臨時動員部隊編制基準表
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

臨時動員部隊編制基準表

部	隊	編	制	基	準
關東軍總司令部	司令部	總司令官大將以下人員約八百二十名、馬匹約三十頭トス			
方面軍司令部	司令部	方面軍司令官大將以下人員約五百四十名、馬匹約四十頭トス			
軍司令部	司令部	軍司令官大(中)將以下人員約四百八十名、馬匹約六十頭トス			
師團司令部	司令部	師團長中將以下人員約三百名、馬匹約二十頭トス			
制毒隊	隊	隊長大尉以下人員約九十名トス			
輜重隊	隊	隊長少佐以下人員約二百十名トシ隊本部一箇、自動車中隊一箇ヨリ成ル			
兵器勤務隊	隊	隊長大尉以下人員約二百十名トス			
衛生隊車輛中隊	中隊	隊長中(少)佐以下人員約一千百十名、馬匹約四百四十頭トシ隊本部一箇、擔架中隊三箇、車輛中隊一箇ヨリ成ル			
衛生隊	隊	隊長中(少)佐以下人員約七百名、馬匹約百頭トシ隊本部一箇、擔架中隊三箇、車輛中隊一箇ヨリ成ル			
野戰病院	院	院長大尉以下人員約二百四十名トス			
野戰醫院	院	院長軍醫少佐以下人員約二百四十名トス			
防疫給水部	部	部長軍醫中(少)佐以下人員約二百四十名トス			
砲兵司令部	司令部	司令官少將以下人員約二百二十名トス			
噴進砲大隊	大隊	大隊長少佐以下人員約八百六十名、馬匹約二百十頭トシ隊本部一箇、中隊三箇、大隊段列一箇ヨリ成ル			
獨立工兵聯隊(戊)	聯隊	聯隊長大(中)佐以下人員約一千百七十名トシ聯隊本部一箇、中隊三箇、器材小隊一箇ヨリ成ル			
停車場司令部	司令部	司令官中佐以下人員約三十名トス			
野戰化學部	部	部長大(中)佐以下人員約百十名トシ本部一箇、班二箇ヨリ成ル			
兵站地區隊本部	本部	隊長大(中)佐以下人員約二百二十名トス			
兵站警備隊	隊	隊長少佐以下人員約一千四十名、馬匹約九十頭トシ警備隊本部一箇、中隊四箇、機關銃中隊一箇、步兵砲小隊一箇ヨリ成ル			
勤務中隊	中隊	中隊長大尉以下人員約五百二十名トス			
野戰輸送司令部	司令部	司令官少將(大佐)以下人員約四十名トス			
牽引車中隊	中隊	中隊長大尉以下人員約百五十名トス			
獨立自動車大隊	大隊	大隊長中(少)佐以下人員約六百八十名トシ大隊本部一箇、中隊四箇ヨリ成ル			
特設自動車大隊	大隊	大隊長中(少)佐以下人員約一千百六十名トシ大隊本部一箇、中隊六箇、材料廠一箇ヨリ成ル			
獨立自動車中隊	中隊	中隊長大尉以下人員約百六十名トス			
特種自動車中隊	中隊	中隊長大尉以下人員約百七十名トス			
獨立輜重兵大隊	大隊	大隊長中(少)佐以下人員約一千六百六十名、馬匹約一千二百三十頭トシ大隊本部一箇、中隊四箇ヨリ成ル			
獨立輜重兵中隊	中隊	中隊長大尉以下人員約四百名、馬匹約三百頭トス			
野戰勤務隊本部	本部	隊長中(少)佐以下人員約二十名トス			
野戰勤務隊本部	本部	中隊長大尉以下人員約七十名トス			
野戰勤務隊本部	本部	隊長主計大(中)佐以下人員約九十名トス			
野戰建築隊本部	本部	隊長軍醫中(少)佐以下人員約三百六十名、馬匹約五頭トス			
兵站病院	院	院長少佐以下人員約百二十名トス			
患者輸送隊本部	本部	小隊長尉官以下人員約六十名トス			
患者輸送小隊	小隊	班長軍醫少佐以下人員約九十名トス			
移動治療班	班	班長軍醫中(少)佐以下人員約五百四十名トス			
軍馬防疫廠	廠	廠長獸醫大(中)佐以下人員約百九十名トス			
野戰兵器廠	廠	廠長中(少)佐以下人員約五百二十名トス			
野戰自動車廠	廠	廠長中佐以下人員約六百二十名トス			
野戰貨物廠	廠	廠長主計中佐以下人員約四百七十名トス			
野戰兵器補給廠	廠	廠長少將以下人員約六千九百名トス			
		廠長少將(大佐)以下人員約四千七百名トス			
		廠長大佐以下人員約三千三百三十名トス			
		廠長大佐以下人員約千九百二十名トス			

1648
1649
1650

第壹回

部	隊	編制	基準
關東軍總司令部	司令部	總司令官大將以下人員約八百二十名、馬匹約三十頭トス	
方面軍司令部	司令部	方面軍司令官大將以下人員約五百四十名、馬匹約四十頭トス	
軍司令部	司令部	軍司令官大(中)將以下人員約四百八十名、馬匹約六十頭トス	
師團司令部	司令部	師團長中將以下人員約三百名、馬匹約二十頭トス	
制毒隊	隊	隊長大尉以下人員約九十名トス	
輜重隊	隊	隊長少佐以下人員約二百二十名トス、自動車中隊一箇ヨリ成ル	
兵器勤務隊	隊	隊長大尉以下人員約二百二十名トス	
衛生隊	隊	隊長中(少)佐以下人員約一千一百名、馬匹約四百四十頭トシ隊本部一箇、擔架中隊三箇、車輛中隊一箇ヨリ成ル	
衛生隊車輛中隊	中隊	隊長中(少)佐以下人員約七百名、馬匹約百頭トシ隊本部一箇、擔架中隊三箇、車輛中隊一箇ヨリ成ル	
野戰病院	院	院長軍醫少佐以下人員約二百四十名トス	
野戰醫院	院	院長軍醫少佐以下人員約二百四十名トス、馬匹約五十頭トス	
防疫給水部	部	部長軍醫中(少)佐以下人員約二百四十名トス	
砲兵司令部	司令部	司令官少將以下人員約二百二十名トス	
噴進砲大隊	大隊	大隊長少佐以下人員約八百六十名、馬匹約二百四十頭トシ大隊本部一箇、中隊三箇、大隊段列一箇ヨリ成ル	
獨立工兵聯隊(戊)	聯隊	聯隊長大(中)佐以下人員約一千七百七十名トシ聯隊本部一箇、中隊三箇、器材小隊一箇ヨリ成ル	
停車場司令部	司令部	司令官中佐以下人員約三十名トス	
野戰化學部	部	部長大(中)佐以下人員約百十名トシ本部一箇、班二箇ヨリ成ル	
兵站地區隊本部	本部	隊長大(中)佐以下人員約二百名トス	
兵站警備隊	隊	隊長少佐以下人員約一千四十名、馬匹約九十頭トシ警備隊本部一箇、中隊四箇、機關銃中隊一箇、步兵砲小隊一箇ヨリ成ル	
勤務中隊	中隊	中隊長大尉以下人員約五百二十名トス	
野戰輸送司令部	司令部	司令官少將(大佐)以下人員約四十名トス	
牽引車中隊	中隊	中隊長大尉以下人員約百五十名トス	
獨立自動車大隊	大隊	大隊長中(少)佐以下人員約六百八十名トシ大隊本部一箇、中隊四箇ヨリ成ル	
特設自動車大隊	大隊	大隊長中(少)佐以下人員約一千六百六十名トシ大隊本部一箇、中隊六箇、材料廠一箇ヨリ成ル	
獨立自動車中隊	中隊	中隊長大尉以下人員約百六十名トス	
特種自動車中隊	中隊	中隊長大尉以下人員約百七十名トス	
獨立輜重兵大隊	大隊	大隊長中(少)佐以下人員約一千六百六十名、馬匹約一千二百三十頭トシ大隊本部一箇、中隊四箇ヨリ成ル	
獨立輜重兵中隊	中隊	中隊長大尉以下人員約四百三十名、馬匹約三百六十頭トス	
野戰勤務隊本部	本部	中隊長少佐(大尉)以下人員約百二十名トス	
野戰勤務隊本部	本部	中隊長中(少)佐以下人員約二十名トス	
特設勤務隊本部	本部	中隊長大尉以下人員約七十四名トス	
野戰建築隊本部	本部	隊長主計大(中)佐以下人員約九十名トス	
兵站病院	院	院長軍醫中(少)佐以下人員約三百六十名、馬匹約五頭トス	
患者輸送隊本部	本部	隊長少佐以下人員約百二十名トス	
患者輸送小隊	小隊	小隊長尉官以下人員約六十名トス	
移動治療班	班	班長軍醫少佐以下人員約九十名トス	
兵站馬疫廠	廠	廠長獸醫中(少)佐以下人員約五百四十名トス	
野戰兵器廠	廠	廠長中(少)佐以下人員約五百二十名トス	
野戰自動車廠	廠	廠長中佐以下人員約六十名トス	
野戰貨物廠	廠	廠長主計中佐以下人員約七十名トス	
野戰兵器補給廠	廠	廠長少將以下人員約六百九十名トス	
野戰補充馬廠	廠	廠長少將(大佐)以下人員約四千七百七十名トス	
關東軍第二航空寫真隊	隊	隊長佐(尉)官以下人員約三百九十名トシ隊本部一箇、攝影隊一箇、作業隊二箇ヨリ成ル	
要塞重砲兵司令部	司令部	司令官大(中)佐以下人員約八十名、馬匹約十頭トス	
要塞重砲兵聯隊	聯隊	聯隊長中佐以下人員約九百五十名、馬匹約十頭トシ聯隊本部一箇、中隊四箇ヨリ成ル	
陸軍醫院	院	院長軍醫大尉以下人員約二十名トス	
舞鶴重砲兵聯隊補充隊	隊	補充隊長大(中)佐以下人員約二百名トシ補充隊本部一箇、中隊一箇ヨリ成ル	

1648
1649
1650

獨立教導(教導)部隊編制基準表

部	隊	編	制	基	準	摘	要
教導	教導混成旅團司令部	旅團長少將一名、參謀中(少)佐一名、副官少佐(大尉)一名、尉官一名、部尉官三名(兵器掛兼瓦斯掛、通信連絡掛、暗號掛)其ノ他約九十名トス				教育總監禁下學校ノ人馬ヲ基幹トス	
教導	教導步兵聯隊	聯隊本部一箇、大隊三箇、聯隊砲中隊一箇、連射砲中隊一箇、作業中隊一箇、通信中隊一箇ヨリ成ル				陸軍歩兵學校教導聯隊ヲ基幹トス	
教導	教導砲兵聯隊	聯隊本部一箇、山砲兵大隊(大隊本部一箇、中隊二箇トシ中隊ハ山砲四門トス)二箇、迫撃砲大隊(大隊本部一箇、中隊二箇トシ中隊ハ迫撃砲四門トス)一箇ヨリ成ル				陸軍野戰砲兵學校教導聯隊ヲ基幹トス	
旅	教導工兵隊	小隊四箇ヨリ成ル				陸軍工兵學校教導隊ヲ基幹トス	
團	教導通信隊	隊本部一箇、有線小隊一箇、無線小隊一箇ヨリ成ル				陸軍通信學校教導隊ヲ基幹トス	
團	教導輜重隊	隊本部一箇、鞍馬小隊一箇、自動車小隊二箇ヨリ成ル				陸軍輜重兵學校教導隊ヲ基幹トス	
獨立教導	獨立教導制毒隊	附表第十一其一ノ制毒隊ノ編制ニ準ス				陸軍習志野學校教導聯隊ヲ基幹トス	
教導	教導砲兵司令部	附表第十一其一ノ砲兵司令部ノ編制ニ準ス				陸軍野戰砲兵學校教導聯隊ヲ基幹トス	
獨立教導	獨立教導重砲兵大隊(イ)	大隊本部一箇、中隊二箇ヨリ成リ中隊ハ八九式十五種加農砲三門トス				陸軍重砲兵學校教導聯隊ヲ基幹トス	
獨立教導	獨立教導重迫撃中隊	小隊二箇ヨリ成リ三十種迫撃砲四門トス				陸軍野戰砲兵學校教導聯隊ヲ基幹トス	
獨立教導	獨立教導噴進砲中隊	小隊二箇ヨリ成リ噴進砲四門トス				陸軍野戰砲兵學校教導聯隊ヲ基幹トス	
獨立教導	獨立教導自走砲大隊	大隊本部一箇、中隊二箇ヨリ成リ中隊ハ自走砲四門トス				陸軍野戰砲兵學校教導聯隊ヲ基幹トス	
獨立教導	獨立教導迫撃大隊	大隊本部一箇、中隊二箇ヨリ成リ中隊ハ迫撃砲六門トス				陸軍習志野學校教導聯隊ヲ基幹トス	
獨立教導	獨立教導高射砲聯隊	聯隊本部一箇、高射砲大隊二箇、照空大隊一箇、機關砲大隊一箇、警戒中隊一箇ヨリ成リ第一大隊ハ十二種、八種高射砲中隊各一箇、第二大隊ハ八種高射砲中隊三箇、機關砲大隊ハ中隊二箇トス				陸軍野戰砲兵學校教導聯隊ヲ基幹トス	
獨立教導	獨立教導高射砲大隊	大隊本部一箇、七種高射砲中隊二箇、機關砲中隊一箇ヨリ成ル				千葉陸軍高射砲學校教導聯隊ヲ基幹トス	
教導	教導工兵隊司令部	大隊本部一箇、八種高射砲中隊一箇、七種高射砲中隊二箇ヨリ成ル				陸軍工兵學校ノ人馬ヲ基幹トス	
獨立教導	獨立教導電信隊	司令官少將一名、部員大(中)佐二名、少佐(大尉)二名、尉官一名、副官尉官一名、其ノ他約百名ヨリ成ル				陸軍通信學校教導隊ヲ基幹トス	
獨立教導	獨立教導機甲整備隊	隊本部一箇、有線中隊一箇、無線中隊一箇、整備班一箇ヨリ成ル				陸軍通信學校教導隊ヲ基幹トス	
教導	教導野戰化學部	隊本部一箇、裝軌車修理中隊一箇、裝輪車修理中隊一箇、部品小隊一箇、勤務小隊一箇ヨリ成ル				陸軍機甲整備學校教導隊ヲ基幹トス	
獨立教導	獨立教導第一瓦斯中隊	附表第十一其一ノ野戰化學部ノ編制ニ準ス				陸軍習志野學校教導聯隊ヲ基幹トス	
獨立教導	獨立教導第二瓦斯中隊	小隊三箇、器材小隊一箇ヨリ成ル				陸軍習志野學校教導聯隊ヲ基幹トス	